

R3テーマ一覧

教員 (○…責任教員)	実習テーマ名	内容の詳細	受入期間	受入人数	学生種別
○ 宗尻 修治	物理コンピュータシミュレーション	パソコンを使って物理のシミュレーション教材をつくる。	8月～9月で調整	2名程度	専攻科生 本科生
○ 児玉 明	動画符号化基礎技術の習得とその応用	次に示す大きく3つのサブテーマを設けますので、希望のテーマを選択してください。 1. 画像処理技術の習得と動画検索システムの試作 2. 画像符号化基礎技術の習得とシステムへの応用 3. 画像通信技術の基礎とその応用	7月～9月の間で調整可	2名程度	専攻科生 本科生
○ 小野寺 真一	瀬戸内海流域における物質循環調査	瀬戸内海沿岸流域に行って実際に調査を行い現地調査手法を学ぶとともに、実験に試料を持ち帰り分析や解析を行い、研究全体を通しての方法を学ぶ。	7月下旬～8月上旬 または 8月下旬	数名程度	専攻科生 本科生
○ 浴野 稔一 杉本 暁	高温超伝導物質の作製と物性測定	高温超伝導体を合成し、電気抵抗及び磁気特性の温度依存性と低温での電子物性を調べる。	8月下旬～9月上旬 それ以外は応相談	2, 3名	専攻科生 本科生
○ 戸田 昭彦 乾 雅祝 田口 健 梶原 行夫	複雑液体・ソフトマター	複雑液体およびソフトマターと呼ばれる物質群の物理的性質の基礎と研究手法について学ぶ。	応相談	2名	専攻科生
萩田 典男 ○ 長谷川 巧	光による原子運動の観測	光散乱, 光吸収の実験を用い原子の運動状態を調べる。	8月下旬～9月上旬 それ以外は応相談	2, 3名	専攻科生 本科生
藤原 章正 ○ 力石 真	災害に強い交通まちづくり	広島県内の過去に被災したエリアを視察するとともに、種々のビッグデータを用いた災害に強い交通まちづくりについて学ぶ。	7～9月の間で調整可。	2, 3名	専攻科生 本科生
鹿嶋小緒里 保坂哲朗 張潤森 馮濤 ○ 張峻屹	持続可能な地域づくり	広島県内のしまなみ海道・山並み街道の道の駅、世羅町の地域資源を活かした観光事業、自然維持・リクリエーション・防災などの様々な機能を有する森林資源を視察するとともに、自然・人間生活(健康を含む)との調和のとれた持続可能な地域づくりについて学ぶ。	応相談	3, 4名	専攻科生 本科生
○ 小澤 久	地球流体の研究	大気や海洋等の地球上の流体に現れる特徴的な流れの構造とその実験的研究方法について学ぶ。	8月下旬～9月中旬 それ以外は応相談	1-2名	専攻科生 本科生(4年生以上)
○ 石田敦彦 根平達夫	酵素化学の基礎	大腸菌の培養、酵素精製、酵素活性の測定、タンパク定量、電気泳動、酵素阻害剤の合成と解析などを通じて、酵素やタンパク質の基礎的な扱い方、初歩の有機合成などを体得する。	応相談	1-2名	専攻科生 本科生(4年生以上)